

## 総務委員会 2017 年度実績報告

### 1. 総務委員会

#### 1. メンバー

- ・ 委員長： 小池 淳介（ブラジル三菱東京 UFJ 銀行）
- ・ 副委員長：能勢 大伸（南米新日鐵住金）

木下 誠（ブラジル三菱東京 UFJ 銀行）

#### 1. 活動方針

- ・ 会議所全委員会活動の調整。諸活動・行事の推進
- ・ 各種日程調整、事務全般の円滑化等、事務局の後方支援
- ・ 年 2 回（2 月、8 月）の業種別部会長シンポジウム開催
- ・ 安全対策に関する活動推進
- ・ 必要に応じた会議所定款及び内部規定の見直し
- ・ 他の委員会に属さない事項のフォロー

### 2. 安全対策チームー総務委員会内チームー

#### 1. メンバー

- ・ リーダー： 河崎 宏一（三井住友保険）
- ・ セミナー担当：竹森 良平（Sompo Seguros）
- ・ サイト担当： 吉田 茂則（東京海上保険）

#### 1. 活動方針

- ・ 会議所基本方針に沿って、会員のために有益な安全対策に関する情報をサンパウロ総領事館と連携し発信する。

#### 1. 活動内容

- i. 会員向け安全対策セミナーの開催
- ii. 会議所サイト上の安全生活情報の定期的見直し
- iii. サンパウロ総領事館の邦人向け安全対策に関わる活動のサポート

## 1. 2017 年度 実績報告

### 1. 2017 年上期 業種別部会長シンポジウム開催（2 月 24 日）

- 一般含め計 200 名以上が参加。テーマ「2016 年の回顧と 2017 年の展望」、副題「景気回復に向けて、いま為すべきことは？」にて全 11 部会が発表を実施。
- 景気回復への兆しが見える中、日系企業としては基盤を強化する他、強みである品質や技術力により差別化を図り、新規ビジネス発掘を進める方向性を確認。
- また、引き続き商工会議所・領事館・企業が一丸となって課題解決に向けた要望を日伯両政府に提言する事の重要性を再認識。

### 1. 2017 年下期 業種別部会長シンポジウム開催（8 月 24 日）

- 一般含め計 210 名以上が参加。テーマ「2017 年上期の回顧と下期の展望」、副題「回復途上のブラジル経済ーいま打つべき戦略は」にて全 11 部会が発表を実施。
- 景気が回復傾向にある状況下、高付加価値による地場の競合他社との差別化、新商品の導入、買収を含めた投資戦略、事業基盤の強化等を戦略的に進めていく事の重要性を確認。
- 引き続き商工会議所・領事館・政府・企業の結束力を維持し様々な情報を共有し持続的な反映を目指す他、日伯両政府への要望については政策対話委員会を通じながら、対応していく方向性を再確認。

### 1. 安全対策セミナー開催（9 月 5 日）

- 総務委員会安全対策チーム主催にて安全対策セミナーを開催し約 70 名が参加。
- 現状当地治安状況に改善の兆しが見られない状況下、新たな駐在員が赴任し、且つ下半期には犯罪件数が増加する傾向にある事を踏まえ、このタイミングにて開催。
- 前半は領事館の堀井領事より当地の治安情勢や安全対策についてご説明頂き、後半は領事館の原田医務官より医療・感染症対策についてお話頂いたもの。
- 安全に絶対という言葉はないものの、本セミナーで説明のあった各種防犯対策や感染症対策を意識して実践していく事で、被害に遭遇する可能性を最小限に抑える事が重要である点を再確認。

### 1. ブラジル日本商工会議所のポリシー策定に係る助言など

- 平田事務局長よりポリシー策定のお話を頂いた後、6 月 2 日に平田事務局長宛に訪問の上、ポリシー策定に向けたポイント等を説明。

- 現在事務局より提示された資料をもとに外部業者が各種ポリシー（案）の作成を進めている状況で、今年12月末までに同ドラフト作成が完了する見込み。
- 来年度中のポリシー策定完了に向け、総務委員会としてドラフト内容を確認の上、必要に応じて事務局宛にアドバイス等を実施する予定。
- 商工会議所の税務関連事項につきサポート実施。

以上